

令和5年度 倫理 シラバス

科目名	単位数	学期	対象コース学年 必修・選択	担当教諭
倫理	2	全	文理コース3年 必修	宮城 佐和子

1 概要および目標

- (1) 古代から現代までの偉人の思想に触れ、人生のあり方やものの考え方について考えさせる機会とする。
- (2) 欧米同様に日本独自の思想・文化に触れることによって日本人としての自覚を養うとともに国際人としての資質を向上させる。
- (3) 現代社会における問題点を考えることによって個々の生きる力を養うとともに、社会に貢献できる人材の育成に役立てる。

2 成績評価

定期テスト、単元テスト、小テスト及び提出物等を総合的に判断し評価する。

定期テスト 70%	提出物 20%	発表その他 10%
-----------	---------	-----------

3 使用教科書・教材

教科書：第一学習社「高等学校 倫理」

副教材：第一学習社「改訂版 倫理ノート」

4 授業形態

3年生 文理コースにおけるHRクラス単位一斉授業

5 学習方法

倫理は、科目全般を通じて思想や思考方法など抽象的な面もあるので、できる限り現実的な事例を取り上げ、生徒が理解しやすいような授業となるよう努める。科目の特徴として、内面的・精神的な分野が多いので色々な思想を通じて「自分ならどう思うか？」と考え、教える側は、「私はこう思うけれど、生徒らは、どう思うか」と色々な意見・考え方を出しながら授業を展開するのが望ましいと思われる。

倫 理 学 習 計 画

月	単 元	学 習 内 容	時間	演習・テスト等
4	1 青年期の課題と 自己形成	1 青年期の意義と自己形成	2	
		2 青年期の課題と生き方	2	
5	2 人間としての 自覚	1 人生における哲学 神話から哲学へ／ソクラテス／ プラトン／アリストテレス／ ヘレニズム時代の思想	5	
		2 人生における宗教 古代ユダヤ教／イエスの思想／ 世界宗教への展開	5	
6		イスラーム	1	
		仏教 バラモン教／ブッダの思想／ 仏教のその後の展開	5	
7		3 人生の知恵 孔子と儒家の思想／儒教の展開／ 道家の思想	4	
9	3 国際社会に生き る日本人として の自覚	1 日本の風土と外来思想の受容 日本の風土と人々の考え方	2	
		仏教の伝来と隆盛 仏教の移入／仏教の土着化	5	
10		儒教の日本化 儒学の伝来と朱子学／陽明学 古学	6	
		近世町人文化と民衆の思想	2	
11		国学と伝統文化	2	
		西洋近代思想の受容 西洋文明との接触／ 啓蒙思想と民権論／ 近代的自我の確立／ 近代日本哲学の成立	5	
12	4 現代に生きる人 間の倫理	1 現代社会を生きる倫理 人間の尊厳	1	
		自然や科学技術と人間とのかかわり	3	
		民主社会における人間のあり方	1	
1				

月	単 元	学 習 内 容	時間	演習・テスト等
1	4 現代社会と倫理	自己実現と幸福	5	
		個人と社会との関わり	6	
		現代における理性の問題	3	
2	5 現代の諸課題と 倫理	1 生命と環境 生命倫理	5	
3		2 家族・地域社会と情報社会 現代の家族とその課題/ 情報化社会の功罪 3 異文化理解と人類の福祉 異文化の理解		

(計 7 0 時間)